

(様式 7)

(排出事業者用)

令和 8 年 5 月 29 日

長野県知事 様

年度長野県産業廃棄物 3 R 実践協定 実施結果報告書

下記のとおり、産業廃棄物 3 R 実践計画の実施結果報告書を提出します。

協定期間	R6 年度から R7 年度		
会 社 名	株式会社GUD工業		
住 所	〒395-0244 長野県飯田市山本6724-126		
代 表 者 名	代表取締役 久保田大樹		
業 種	製造業 ・ 建設業		
処 理 施 設 所 在 地 (処理施設を有する場合)	施設名	所 在 地	
担 当 部 署	総務部		
担 当 者 名	山本珠美		
連 絡 先	T E L	0265-48-5520	
	F A X	0265-48-5527	
	電子メールアドレス	soumu@gud-k.com	
ホームページアドレス	http://www.gudindustries.com/		

1 総排出量、リサイクル量に関する達成状況

※計画策定時に採用した指標で記入してください。

	当年度目標値及び実績値		過年度実績値	
	R7 年度目標値	R7 年度実績値	R6 年度実績値	R5 年度実績値
総排出量の推移 (t・kg・m³)	219.3	282.3	250.7	189.2
リサイクル量の推移 (t・kg・m³)	502.7	2631.4	178.1	1011.6
売上高の推移 (円)	1,200,000,000	1,235,000,000	1,150,000,000	850,000,000

2 排出抑制、リサイクルのための取組に対する実績

事業活動、主に工事施工に係る一連の業務において、排出抑制及びリサイクル推進のため、以下の取り組みを継続して実施した。

- ① 外構の請負工事が多い中で、工事内容に応じた適切な資材選定及び発注数量の確認を徹底し、余剰資材や誤発注の削減に努めた。
- ② 設計ソフト等を活用し、材料使用量の精度向上を図ることで、廃棄物発生の抑制に取り組んだ。
- ③ 現場安全パトロール時に廃棄物の分別状況及び保管状況を確認し、不適切な保管や分別不足が見受けられた場合には、是正指導を実施した。
- ④ 工事完了後に使用材料及び発生廃棄物量の確認を行い、次回工事に向けた適正数量管理に活用した。
- ⑤ 予備資材及び在庫品について定期的な棚卸を実施し、保有状況を把握することで、未使用資材の有効活用及び廃棄削減に努めた。
- ⑥ 資材購入時には再生材及び再利用可能製品の採用を積極的に検討した。
- ⑦ 従業員に対し、廃棄物分別の徹底及びリサイクル推進に関する周知・教育を実施し、環境保全に対する意識向上を図った。

※必要に応じ写真等を添付してください。

3 リサイクル製品使用率（％）

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種別	当年度目標値		過年度実績値	
	R7 年度 目標値	R7 年度 実績値	R6 年度 実績値	R5 年度 実績値
砕石	100	100	100	100
コンクリート	100	100	100	100
舗装材	100	100	100	100
全 体	100	100	100	100